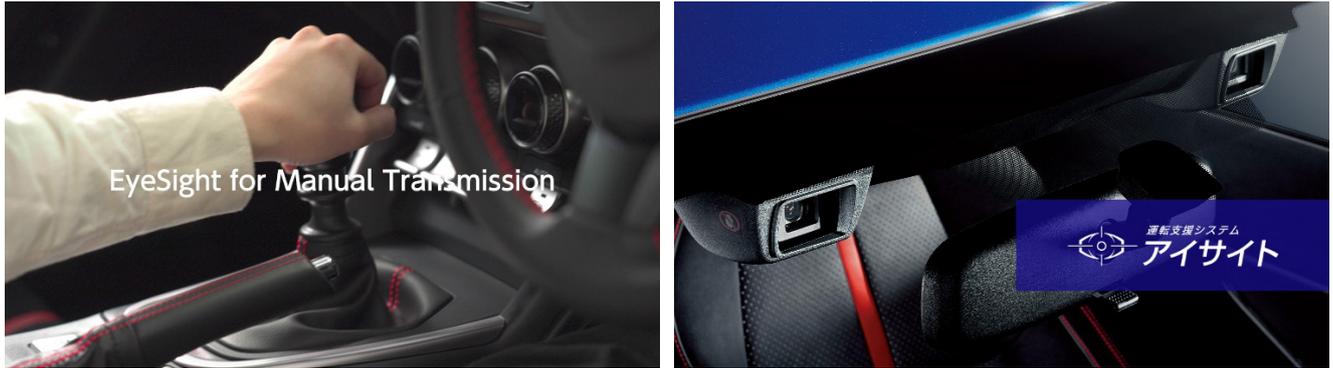


2023 年 6 月 20 日

## SUBARU マニュアルトランスミッション車向け「アイサイト」を開発 今秋発表予定のSUBARU BRZ改良モデルに初採用

SUBARU は、マニュアルトランスミッション車(以下 MT 車)向けの運転支援システム「アイサイト」を開発し、今秋発表予定の SUBARU BRZ 改良モデル(日本仕様車)に初採用します。



マニュアルトランスミッション車向けアイサイト(イメージ)



SUBARU BRZ (2022 年 5 月発表モデル)

アイサイトは、世界で初めてステレオカメラのみで、自動車だけでなく歩行者、二輪車までも対象としたプリクラッシュブレーキや、追従機能付クルーズコントロール等を実現した SUBARU 独自の運転支援システムで、アイサイトを搭載した SUBARU 車の世界累計販売台数は、2008 年 5 月の発売以来、550 万台を超えています\*1。

今回 SUBARU BRZ 改良モデル(日本仕様車)に採用する MT 車向けアイサイトは、SUBARU BRZ のオートマチックトランスミッション車向けのアイサイトをベースに、プリクラッシュブレーキや追従機能付きクルーズコントロール、車線逸脱・ふらつき警報機能、先行車発進お知らせ機能、後方ソナー警報機能のクリアランスソナーを装備。アイサイトの高い衝突回避、衝突被害軽減、運転負荷軽減の各性能へ MT 車の特性に合わせた制御を施し、リアルワールドの幅広いシーンでの安定した動作を実現、運転する楽しさと安心を高い次元で両立しました。

SUBARU は「安心と楽しさ」を支える重要な要素である安全性能を総合安全\*2 の考え方のもとに今後も進化させ、2030 年死亡交通事故ゼロ\*3 を目指します。

\*1:2023 年 5 月末現在

\*2:0 次安全、走行安全、予防安全、衝突安全+つながる安全

\*3: SUBARU 車乗車中の死亡事故および SUBARU 車との衝突による歩行者・自転車等の死亡事故をゼロに